

第37回電気泳動学会総会日程

総会会長 熊本大学医学部 第二内科 教授 高月 清
会 期 昭和61年10月17日（金）、18日（土）
会 場 熊本市産業文化会館（〒860 熊本市花畑町7-10 電話 096-325-2311）

第1日（10月17日，金）

午前の部

9：25—9：30 開会の辞（総会会長 高月 清）
9：30—12：06 一般演題（1～12）
12：06—13：00 休憩（評議員会）

午後の部

13：10—13：20 児玉賞授賞式
13：20—14：00 受賞講演
14：00—14：45 教育講演
14：45—15：00 記念写真
15：00—16：44 一般演題（13～20）
16：44—17：04 ポスターセッションの紹介
18：30—20：30 会員懇親会

第2日（10月18日，土）

午前の部

9：25—12：01 一般演題（21～32）
12：01—13：00 休憩（編集委員会）

午後の部

13：00—13：20 総会議事
13：20—14：05 特別講演
14：05—14：15 休憩
14：15—17：00 シンポジウム（S1～S5）
17：00— 閉会の辞（会長 平井秀松）

ポスターセッション

第1日 午前 10：30—11：30（P1～P5）

お知らせとお願い

参加者の方へ

- 総会参加費として1人4,000円いただきます。会場受付でご納入下さい。受付終了後、参加章（名札）を見やすい所にお付け下さい。
- 学会費未納（昭和61年度会費6,000円）の方はこの機会にご納入下さい。
- 第1日目、10月17日（金）18：30よりニュースカイホテルにおいて会員懇親会を開きますので奮ってご参加下さい。
懇親会費3,000円は総会会場受付で総会参加費と共に納め下さい。なお、一般演題終了後に懇親会場行きの貸切バスを用意します。
- 昼食は特に用意しませんが、会館近くにも会館地下にも多数の食堂があります。

一般演題講演者の方へ

- 講演時間は1演題につき10分、討論時間は3分です（時間厳守）。
- スライドは35mm判に限り、10枚以内とします。映写機は1台だけ用意します。
スライド受付は講演30分前までに行い、各自でチェンジャーに挿入し試写して、順序・向きを確認して下さい。
講演終了後、スライドを同受付でお受取り下さい。
- 次の演者は10分前までに次演者席にお着き下さい。

一般演題ポスター発表の方へ

- 縦180cm、横180cmの木製パネルを1演題につき1枚用意致します。パネル面の使い方（字数、字の大きさ、図表 etc.）は自由ですが、上から30cm以内に演題、氏名、所属を表示して下さい。
- ポスターの掲示は第1日9：30までに完了して下さい。鋏・テープ類は用意してあります。討論時間は10：30～11：30です。
- ポスターの撤去は17：00までに行なって下さい。

交通・宿泊案内

- 「生物物理化学」30巻3号掲載の総会開催案内第1報をご覧ください。
- 取扱い業者：東急観光熊本営業所（〒860 熊本市手取本町8-1 宝ビル1階） 電話096-354-5765

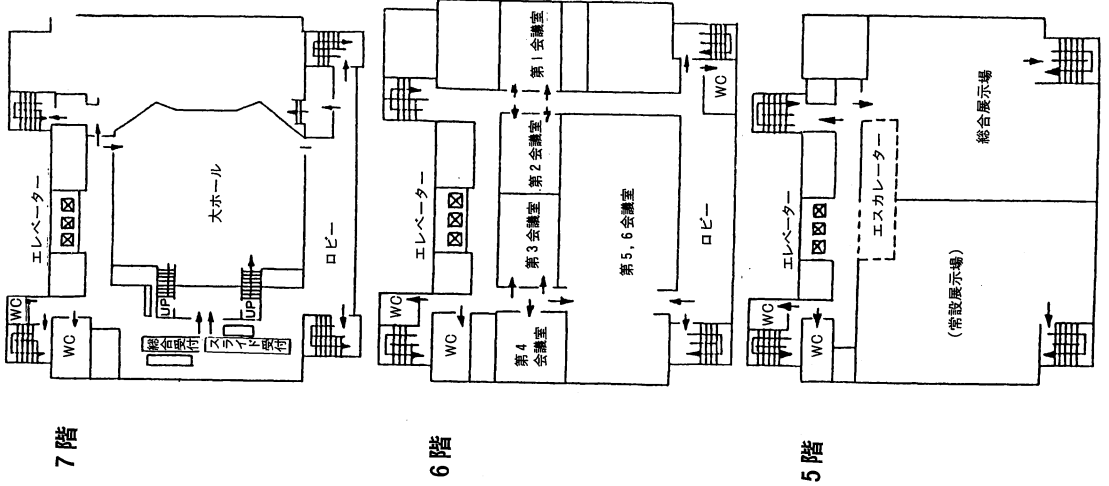
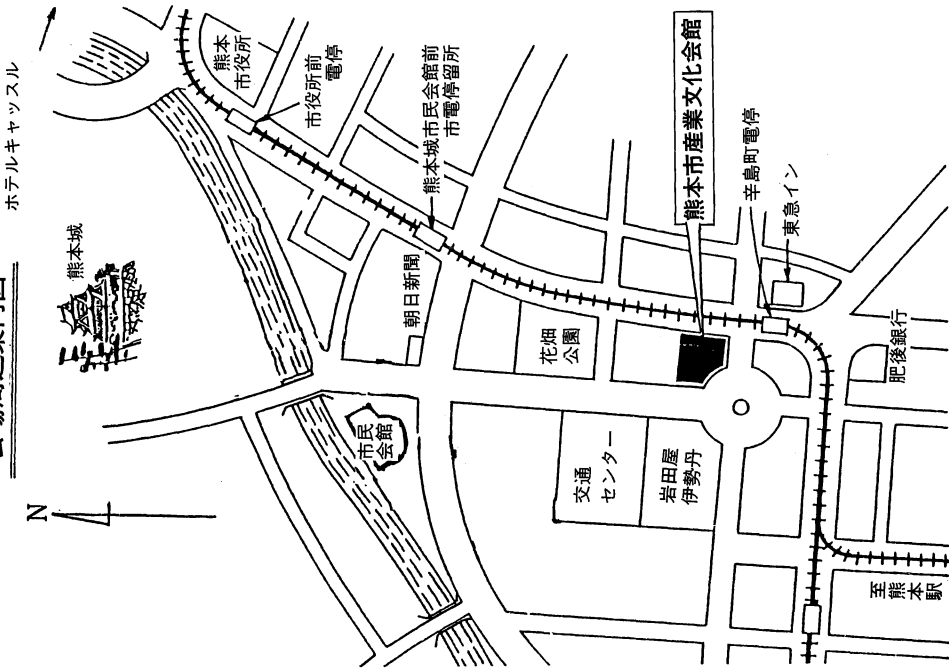
連絡先

〒860 熊本市本荘1-1-1（熊本大学医学部第二内科 電話096-344-2111 内線5624）

会場案内

- 特別講演・教育講演・受賞講演・シンポジウム・一般演題・総会：大ホール（7階）
- ポスターセッション：第6会議室（6階）
- 評議員会・編集委員会：第3会議室（6階）
- 展示会・休憩室：総合展示場（5階）
- 大会本部：第2会議室（6階）

会場周辺案内図



● 国鉄：熊本駅よりタクシー約10分，市電にて約15分(辛島町下車，徒歩1分)。

● バス：空港から約50分，熊本市交通センター下車，徒歩2分。

第37回電気泳動学会総会プログラム

第1日 (10月17日)

〔児玉賞受賞講演〕

13:20~14:00 司会 平井 秀松

1. Western blotting法による蛋白質の解析 自治医大・臨床病理学 櫻林郁之介…………… (321)
2. マスクリーニングからとらえた酵素結合免疫グロブリンの臨床的研究 兵庫医大・中検 戸沢 辰雄…………… (322)

〔教育講演〕

14:00~14:45 司会 山崎晴一郎

急性期蛋白質 金沢大・がん研・分子免疫部 右田 俊介…………… (323)

第2日 (10月18日)

〔特別講演〕

13:20~14:05 司会 高月 清

先天性補体成分欠損症 大・阪医大・病態検査学 稲井 眞彌…………… (324)
—検査、頻度および病態—

〔シンポジウム〕

14:15~17:00

疾患の遺伝子解析—電気泳動法のDNA診断への展開 司会 荻田 善一
島田 和典

1. 家族性アミロイドポリニューロパチーのDNA診断法の確立と発症機構の解明 熊本大・医・第1生化学 ○前田秀一郎・島田 和典… (325)
2. 異常血色素症 九大・医・遺伝情報実験施設 服巻 保幸…………… (326)
3. 家族性高コレステロール血症 京大・医・第3内科 北 徹…………… (327)
4. 成人T細胞白血病(ATL) 熊本大・医・第2内科 ○清川 哲志・服部 俊夫… (328)
5. ヒトインスリンリセプターの分子遺伝学 熊本大・遺伝医学研究施設 蛭名 洋介…………… (329)

〔一般演題〕

第1日 (10月17日)

午前の部

(9:30~10:22)

座長 竹尾 和典

1. レクチン親和電気泳動による血清中ALPアイソザイム分析とその問題点 慶応大・医・中検 ○堀井 康司・松本宏治郎… (330)
加野象次郎・入 久巳

2. 親和電気泳動法を利用した血清 ALP の分析
山口大・医・産婦人科 ○富松 健・成松 昭夫… (331)
同上・第 1 生化学 渡木 邦彦・鳥越 正
竹尾 和典
3. 基質特異的酵素の 2 次元電気泳動による検出
富山医薬大・和漢薬研・病態生化学 ○黒沢 信幸・丸山由紀子… (332)
萩田 善一
4. 血清リポ蛋白質及びアポリポ蛋白質のミクロ 2 次元電気泳動による分析
都立大・理・化学 ○真鍋 敬・奥山 典生… (333)

(10: 22~11: 14)

座長 真鍋 敬

5. Concanavalin A の等電点分布と糖結合親和性の研究
山口大・医・第 1 生化学 ○竹尾 和典・藤本 正憲… (334)
桑原 亮・中村 和行
6. 高速レクチンアフィニティクロマトグラフィーで分画された血清糖蛋白質の分析
都立大・理・化学 ○樋口 規子・真鍋 敬… (335)
日立化成・茨城研 奥山 典生
向山 吉之
7. ラット C-reactive protein (CRP) の精製と生物学的意義に関する研究
腫瘍研・日本バイオテスト ○布村 渉・川辺 一也… (336)
腫 瘍 研 五十嵐みどり・平井秀松
8. アガロースゲル等電点電気泳動法による CRP の分画 第 2 報
自治医大・附属病院・臨床病理部 ○山岸 安子・藤元 佳記… (337)
佐々木勝一・櫻林郁之介
河合 忠

(11: 14~12: 06)

座長 橋本 信也

9. 高速液体クロマトグラフィーによるヒト松果体中インドールアミン測定の際の前処理
都老人医療センター病院・病理部 ○田口 智也・南波 邦治… (338)
東大・医・病理学 鳴田 裕之
森 亘
10. Glycosylated protein の生成、分離とその性質
昭和大・医・第 1 生化学 ○西村 敏郎・牧野 義彰… (339)
金丸 育恵・紺野 邦夫
11. 等電点電気泳動による神経変性疾患の髄液蛋白分画 (第 2 報)
関東通信病院・神経内科 ○新井 雅信・柳沼 将公… (340)
池田 正行・織茂 智之
黒沢 崇四・冷牟田英三
同上・第 3 研究部 岩田 厚子・岩崎 隆
東京医歯大・医検・生化学 芝 紀代子
12. ミエリン形成障害マウスの生化学的・免疫組織化学的研究
東京学芸大・生物学 ○浅賀 宏昭・田村 真弓… (341)
井上 勤

午 後 の 部

(15: 00~15: 52)

座長 井上 勤

13. Acid violet 17 によるセルロースアセテート膜電気泳動後の高感度蛋白質染色法
東京医歯大・医検・生化学 ○長 裕子・芝 紀代子… (342)
昭和大・歯・第 3 補綴 芝 燁彦
14. ポリアクリルアミド密度勾配ゲルの自動作製装置
都立大・理・化学 ○真鍋 敬・奥山 典生… (343)
15. 自動化細胞電気泳動(AACE)の開発とその応用
慈恵医大・第 3 内科 ○橋本 信也・能勢 俊一… (344)
都老人研・生化学 松本 尚美
エーデーエス 大橋 望彦
幸川 幸三郎・田中 敏昭
杉 浦 研 幸川 良一
田中 雅弘

16. 等電点電気泳動の数学的解析 東京医歯大・教養・物理学 ○島尾 和男…………… (345)
- (15: 52~16: 44) 座長 櫻林郁之介
17. ラット α_2 acute phase protein (α_2 AP) の抗炎症作用 慈啓会病院・内科 ○川原田 信・藤井 博之… (346)
札幌医大・第1内科 谷内 昭
18. 2次元電気泳動法による馬 transferrin の heterogeneity 競走馬理研・血液型部 ○横濱 道成…………… (347)
19. α_2 macroglobulin の測定法とその heterogeneity について 北里大・医・臨床病理学 ○市川 恵子・大貫 裕子… (348)
大谷 英樹・斉藤 正行
20. 運動後に出現する血清特異蛋白質の精製とその性質 昭和大・医・第1生化学 ○弘 卓三・牧野 義彰… (349)
同 上・第2生化学 紺野 邦夫
門福 強樹・佐藤 永雄

第2日 (10月18日)

午 前 の 部

- (9: 25~10: 17) 座長 戸沢 辰雄
21. 歯根尖病巣における免疫グロブリン—アガロース等電点電気泳動による検索— 鶴見大・歯・第2口腔外科 ○山本 英雄・松本 行洋… (350)
同 上・中 検 浅田 洗一・石橋 克禮
バイオメット免疫生化学研 川村 尚也
広橋 憲
22. 寒天ゲルと反応する IgG- λ 型M-蛋白質の検討 聖隷浜松病院・中検 ○溝口 啓・金子 雅是… (351)
慈恵医大・臨床検査医学 村松恵美子
浜松医大・検査部 須藤加代子
前川 真人・菅野 剛史
23. ヒト IgG サブクラス単離の試み S R L・特 検 ○川口 竜二…………… (352)
自治医大・臨床病理学 櫻林郁之介・河合 忠
24. 先天性補体第9成分欠損症のC9産生異常に関するRFLPs解析 大阪医大・病態検査学 ○森山 剛・竹内エリ子… (353)
稲井 眞彌
- (10: 17~11: 09) 座長 林 泰三
25. アジア人集団における MHC class III antigen の遺伝的多型 大阪医大・法医学 ○鈴木 広一・松本 秀雄… (354)
松井 清司
26. レクチン親和クロマトグラフィーによる AFP の解析及び臨床への応用 S R L・特 検 ○坂本 直子・川口 竜二… (355)
27. ニトロセルロース膜上でのペルオキシダーゼ高感度染色法とその α フェトブロテイン検出への応用 香川大・保健管理センター ○武田 和久…………… (356)
和光純薬研究所 花田 寿郎
腫 瘤 研 多賀 弘子・平井 秀松
28. セルロースアセテート膜による高感度 γ GTP isoenzyme 分析—とくに hepatoma specific isoenzyme について 大阪市大・医・臨床検査医学 ○吉川智加男・下條 信雄… (357)
兵庫県立成人病センター・検査部 中 恵一・奥田 清
大川 二郎

(11:09~12:01)

座長 武田 和久

- | | | |
|--|--------------------------|---------------------------------|
| 29. LDH 結合性免疫グロブリンの抗原認識 | 倉敷中央病院・中検 | ○金光 房江・川西 功躬… (358)
水島 淳 |
| 30. IgG-λ型M-蛋白血症に認められたLDH-IgG 複合体の免疫化学的研究(第4報) | 花園病院・研究検査科
自治医大・臨床病理学 | ○藤田 清貴…………… (359)
櫻林郁之介・河合 忠 |
| 31. LDH アイソザイムの in vitro におけるハイブリッド形成に関する研究 | 大阪医大・中検
同上・病態検査学 | ○渡部 透・金田 恵孝… (360)
林 泰三 |
| 32. CK 結合性免疫 glob 例の疾患的特徴 | 兵庫医大・中検 | ○林 景子・戸沢 辰雄… (361)
柴田 宏・松岡 瑛 |

[一般演題・ポスターセッション]

第1日 (10月17日)

(10:30~11:30)

- | | | |
|--|-------------|--|
| P1. アガロース等電点電気泳動法による歯肉溝浸出液中の蛋白質分画 | 昭和大・歯・第3補綴 | ○和田 緑・須藤 淳子… (362)
小池 勝・小溪 徹彦
鈴木 満・鈴木 潔
芝 燁彦
東京医歯大・医検・生化学
芝 紀代子 |
| P2. 2次元親和電気泳動法によるうさぎ抗Dnp-IgGの単離とそれらの特性の解明 | 山口大・医・第1生化学 | ○鈴野 亮輔・田中 経彦… (363)
桑原 亮・中村 和行
竹尾 和典 |
| P3. LDH の新たな泳動異常：Hサブユニットバリエーションと考えられる症例 (slow型、fast型の各1例) | 兵庫医大・中検 | 戸沢 辰雄○鳥居まゆみ… (364)
内田恵理子・桑原 純子 |
| P4. IgG型LDH anomaly像のIgA-xとIgA-x型anomaly像のIgG例 | 兵庫医大・中検 | ○桑原 純子・戸沢 辰雄… (365)
内田恵理子・松岡 瑛 |
| P5. Immobilineを用いた固定化pH勾配等電点電気泳動法(IPGIEF)による赤血球酵素型Es-D型の検出 | 東京女子医大・法医学 | ○大上 治・中村 茂基… (366)
小原 義宏・阿部 和枝 |

(16:44~17:04)

ポスターセッションの紹介

司会 菅野 剛史